



“までい”とは…

「真手(まで)」という古語が語源で、左右揃った手、両手の意味。それが転じて、手間暇惜しまず 丁寧に心をこめて つつましく と言う意味で現在でも東北地方で使われている方言です。今風に言えば、エコもったいない・節約、思いやりの心・人へのやさしさ、です。そんな飯舘流スローライフを“までいライフ”と呼んでいます。

までいの

2010年

10/17日

つどい

場所：飯舘村公民館大ホール
時間：午後1時30分～4時15分

入場無料

14:30～

までいライフ講演会

江戸の暮らしは
まで이었다…



江戸の暮らしに学ぶ「までい」

江戸東京博物館館長 竹内 誠 氏

みんなのまでいを表彰!

13:40～



人のやさしさみ~つけた写真コンテスト までいマイグッズコンクール までいライフ顕彰事業 表彰式



H21年度写真コンテスト入賞作品
「みつけたで賞」



までいな休日推進事業報告・PR展示

「までいな休日」 事業紹介

飯樋・小宮・佐須の報告です



お問い合わせ
お申し込み

までいのつどい実行委員会

(飯舘村役場総務課内)

TEL0244-42-1613 FAX0244-42-1601

E-mail kikaku@vill.iitate.fukushima.jp

までいのつどい

講師



竹内 誠 氏
(たけうちまこと)

江戸東京博物館館長
東京学芸大学名誉教授

昭和8年、東京生まれ。

東京教育大学博士課程修了。文学博士。徳川林政史研究所主任研究員、信州大学助教授、東京学芸大学教授、立正大学教授を経て、平成10年から東京都江戸東京博物館館長。現在は、徳川林政史研究所所長、日本博物館協会会長、地方史研究協議会会長なども務める。

江戸東京博物館では、江戸時代から現代までの東京の暮らしを再現。中でも江戸時代の日本橋の原寸大セットは入館者の人気を呼んでいる。

NHK大河ドラマや金曜時代劇などでは時代考証も担当。

【主な著書】=「寛政改革の研究」(吉川弘文館)、「江戸と大坂」(小学館)、「元禄人間模様」(角川書店)、「近世都市江戸の構造」(三省堂)、「忠臣蔵の時代」(日本放送協会)、「江戸は美味しい」(小学館)など多数。

10月17日(日)

13:00

開場・受付開始

13:30

開会、インフォメーション
実行委員長あいさつ、村長あいさつ

13:45-14:30

表彰式

人のやさしさみ〜つけた写真コンテスト表彰
までいマイグッズコンクール表彰
までいライフ顕彰事業表彰

までいな休日推進事業報告・PR展示

飯櫃4区・佐須行政区・小宮行政区

14:30-16:00

までいライフ講演会

テーマ：江戸の暮らしに学ぶ「までい」
講師：江戸東京博物館館長 竹内 誠 氏

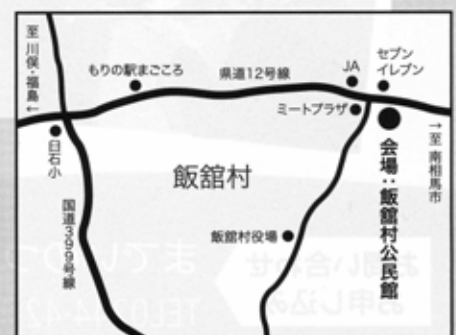
16:00-16:15

質問等

16:15

閉会

会場アクセス 飯館村公民館
Tel.0244-42-0072



お問い合わせ
お申し込み

までいのつどい実行委員会(飯館村総務課企画係内)
〒960-1892 福島県相馬郡飯館村伊丹沢字伊丹沢 580-1
TEL: 0244-42-1613 FAX: 0244-42-1601
E-mail: kikaku@vill.iitate.fukushima.jp